



「難しい」を「カンタン」に！

【図解 カラー】
20分でわかる
ウェブアクセシビリティ
JIS X 8341-3:2010

編集・発行：日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク



難しい技術でなく「身近」だと
1人1人に感じてほしい。

障害を持つ当事者がつくる
日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク
代表 板垣宏明

あなたのウェブサイトは何点？

約20分

かんたんセルフチェック！

「20分のできる 簡単チェックシート 等級A」は以下よりダウンロード
<http://jis8341.net/check.html>

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークに ご協力いただいている方々

サポーター



ゴールドサポーター募集中



シルバーサポーター募集中



ブロンズサポーター募集中

ご協力者様（セミナー講師協力・技術協力）

■セミナーを開催する際の講師としてのご協力

株式会社インフォアクシア 代表取締役 植木 真 様

<プロフィール>

Web アクセシビリティ・コンサルタント。W3C の「WCAG 2.0」、日本工業規格の「JIS X 8341-3」などの策定にも従事。2012 年 10 月よりウェブアクセシビリティ基盤委員会（WAIC）の委員長をつとめる。

■研修を行う際の講師としてのご協力

・Cocktailz（カクテルズ）代表 伊敷 政英 様（専門：ウェブアクセシビリティ）

・所属：（株）富士通システムズ・ウエスト 常駐先：名古屋盲人情報文化センター 星野 史充 様（専門：ウェブアクセシビリティ）

・株式会社ミライロ代表取締役社長 垣内 俊哉 様（専門：バリアフリー）【特別講師】

■技術コンサルタントとしてのご協力

・バスタイムフィッシュ代表 村岡 正和 様

ご協力団体様

■セミナー開催のご協力 … 兵庫ニューメディア協議会様

■業務発注・実績提供などのご協力 … 神戸市様

障害を持つ当事者団体ネットワーク（ユーザー評価・ニーズ調査のご協力）

名古屋盲人情報文化センター様／e-Work（在宅就労者の会）様／NPO 法人神戸アイライト協会様／アイ・コラボレーショングループ ※ネットワーク拡大中

●お問合せ

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク 電話番号：078-302-9811

運営：NPO法人アイ・コラボレーション神戸

営業日時：月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時30分 ※祝日・年末年始、除く

URL：www.jis8341.net mail：info@jis8341.net 担当：板垣、北山

サンプル冊子のもくじ



1. ごあいさつ・活動内容

障害を持つ当事者がつくる「日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク」その活動内容とは？

[3 ページへ](#)

2. ウェブアクセシビリティとは?

ウェブアクセシビリティの概要をカンタンにご説明します。

[4 ページへ](#)

3. アクセシビリティが必要な人

ウェブアクセシビリティを必要としている人は、たくさんいます。

[7 ページへ](#)

4. アクセシビリティ 理解のポイント

アクセシビリティは難しくない！
大事なポイントが分かれば、理解はカンタン。

[9 ページへ](#)

5. 何からはじめたらいいの?

「アクセシビリティが大事なことは分かったけど…。
何からはじめたらいいの?」と、お悩みの方へ。

[15 ページへ](#)

6. 実際に簡易チェックしてみましよう

あなたのサイトは何点ですか？
約20分でチェックできます。ぜひトライしてみてください！

[16 ページへ](#)



1. ごあいさつ・活動内容



ごあいさつ

障害を持つ当事者がつくる「日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク」は、主に障害を持つ当事者とサポートする健常者で構成され、それぞれが能力を活かし、可能な範囲でウェブアクセシビリティの普及活動を行うネットワークです。

2013年現在、障害を持つ私たちにとって、ウェブは欠かせないものです。ですが、まだまだ配慮されていないウェブサイトが多くあるのが現状です。

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークの草の根活動が、いずれ日本の情報バリアフリーの向上へとつながり、それにより障害を持つ人がストレスなく情報を享受できる世界になってほしいと、心から願っています。



日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク
代表 板垣宏明

活動内容

●情報バリアフリーポータルサイトの運営 [http:// jis8341.net](http://jis8341.net)

事業者（企業・自治体）に障害を持つ人のニーズを伝え、障害を持つ人に事業者による情報バリアフリーサービスを紹介し、そして互いをつなぐことを目的としたポータルサイトです。情報バリアフリー化の為の様々なデータやプログラムも多く公開していますので、ぜひご活用ください。

●セミナーや研修の実施

専門家・障害を持つ当事者による無料セミナーや有料研修を実施します。

<講師>

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク 代表 板垣 宏明

<セミナー講師協力>

株式会社インフォアクシア 代表取締役 植木 真 様

<職員・社員 研修講師協力>

Cocktailz (カクテルズ) 代表 伊敷 政英 様

所属：(株)富士通システムズ・ウエスト 常駐先：名古屋盲人情報文化センター 星野 史充 様

株式会社ミライロ 代表取締役社長 垣内 俊哉 様

※セミナーや研修のお問合せ・お申込みはお電話またはメールでご連絡ください。

お電話：078-302-9811（平日9時30分から17時30分）／mail:info@jis8341.net 板垣、北山 宛

2. ウェブアクセシビリティとは？



ウェブアクセシビリティとは？

ウェブアクセシビリティとは、身体の機能や年齢、閲覧環境の違いなどに関係なく、ウェブで提供されている情報やサービスを利用できることです。



JIS X 8341-3:2010 とは？

2004年6月に JIS X 8341-3（高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第三部：ウェブコンテンツ）が施行されました。JIS X 8341 という番号は、「**8341 = やさしい**」という意味でつけられました。

2010年にその JIS X 8341-3 が改正されました。国際的基準である WCAG 2.0（Web Content Accessibility Guidelines 2.0）を原案として、国際協調を目指した JIS 規格ができました。それが「JIS X 8341-3:2010」です。

みんなの公共サイト運用モデル とは？

2010年の JIS X 8341-3 の改正を受け、みんなの公共サイト運用モデル改定版（2010年度）が2011年春に総務省から公開されました。

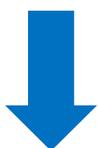
PDCA サイクルに沿ってアクセシビリティを改善する手順とスケジュールが掲載されています。



●PDCA サイクル

- P (Plan) ホームページの現状確認と目標設定
- D (Do) 目標を達成するための取組み
- C (Check) JIS X 8341-3:2010 に基づく試験
- A (Action) 継続的な検証と改善の取組み

●スケジュール（目安：すでに提供しているホームページ等）



- 2012年度末まで 「ウェブアクセシビリティ方針」策定・公開
- 2013年度末まで JIS X 8341-3:2010 の等級 A に準拠（試験結果の公開）
- 2014年度末まで JIS X 8341-3:2010 の等級 AA に準拠（試験結果の公開）

達成基準について



「JIS X 8341-3:2010」では、目標とするアクセシビリティ達成等級の達成基準を満たしていれば、「JIS X 8341-3:2010 等級〇〇準拠」と

表示することができます。

達成等級は「**等級 A**」「**等級 AA**」「**等級 AAA**」の3段階あります。

※みんなの公共サイト運用モデルでは、公共サイトに対して、等級 AA までの対応を求めています。等級 AAA の対応は難しすぎるため、対応は求められていません。

以下は達成基準のリストです。

等級 A

細分箇条	題名
7.1.1.1	非テキストコンテンツに関する達成基準
7.1.2.1	収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの映像しか含まないメディアに関する達成基準
7.1.2.2	収録済み音声コンテンツのキャプションに関する達成基準
7.1.2.3	収録済みの映像コンテンツの代替コンテンツ又は音声ガイドに関する達成基準
7.1.3.1	情報及び関係性に関する達成基準
7.1.3.2	意味のある順序に関する達成基準
7.1.3.3	感覚的な特徴に関する達成基準
7.1.4.1	色の使用に関する達成基準
7.1.4.2	音声制御に関する達成基準
7.2.1.1	キーボード操作に関する達成基準
7.2.1.2	フォーカス移動に関する達成基準
7.2.2.1	調整可能な制限時間に関する達成基準
7.2.2.2	一時停止、停止及び非表示に関する達成基準
7.2.3.1	3回のせん（閃）光又はいき（閃）値以下に関する達成基準
7.2.4.1	ブロックスキップに関する達成基準
7.2.4.2	ページタイトルに関する達成基準
7.2.4.3	フォーカス順序に関する達成基準
7.2.4.4	文脈におけるリンクの目的に関する達成基準
7.3.1.1	ページの言語に関する達成基準
7.3.2.1	オンフォーカスに関する達成基準
7.3.2.2	ユーザーインタフェースコンポーネントによる状況の変化に関する達成基準
7.3.3.1	入力エラー箇所の特定に関する達成基準
7.3.3.2	ラベル又は説明文に関する達成基準
7.4.1.1	構文解析に関する達成基準
7.4.1.2	プログラムが解釈可能な識別名、役割及び設定可能な値に関する達成基準

等級 AA

細分箇	題名
7.1.2.4	ライブの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準
7.1.2.5	収録済みの映像コンテンツの音声ガイドに関する達成基準
7.1.4.3	最低限のコントラストに関する達成基準
7.1.4.4	テキストのサイズ変更に関する達成基準
7.1.4.5	画像化された文字に関する達成基準
7.2.4.5	複数の到達手段に関する達成基準
7.2.4.6	見出し及びラベルに関する達成基準
7.2.4.7	視覚的に認識可能なフォーカスに関する達成基準
7.3.1.2	部分的に用いられている言語に関する達成基準
7.3.2.3	一貫したナビゲーションに関する達成基準
7.3.2.4	一貫した識別性に関する達成基準
7.3.3.3	入力エラー修正方法の提示に関する達成基準
7.3.3.4	法的義務、金銭的取引、データ変更及び回答送信のエラー回避に関する達成基準

等級 AAA

細分箇条	題名
7.1.2.6	収録済みの音声コンテンツの手話通訳に関する達成基準
7.1.2.7	収録済みの映像コンテンツの拡張した音声ガイドに関する達成基準
7.1.2.8	収録済みのメディアの代替コンテンツに関する達成基準
7.1.2.9	ライブの音声しか含まないコンテンツの代替コンテンツに関する達成基準
7.1.4.6	より十分なコントラストに関する達成基準
7.1.4.7	小さい背景音又は背景音なしに関する達成基準
7.1.4.8	視覚的な表現に関する達成基準
7.1.4.9	画像化された文字に関する例外のない達成基準
7.2.1.3	キーボード操作に関する例外のない達成基準
7.2.2.3	制限時間なしに関する達成基準
7.2.2.4	中断に関する達成基準
7.2.2.5	再認証に関する達成基準
7.2.3.2	3回のせん（閃）光に関する達成基準
7.2.4.8	現在位置に関する達成基準
7.2.4.9	リンクの目的に関する達成基準
7.2.4.10	セクション見出しに関する達成基準
7.3.1.3	一般的ではない用語に関する達成基準
7.3.1.4	略語に関する達成基準
7.3.1.5	読解レベルに関する達成基準
7.3.1.6	発音及び読み仮名に関する達成基準
7.3.2.5	利用者の要求による状況の変化に関する達成基準
7.3.3.5	ヘルプに関する達成基準
7.3.3.6	エラー回避に関する例外のない達成基準



3. ウェブアクセシビリティが必要な人

たくさんの人々がウェブアクセシビリティを必要としています。

障害を持つ人

日本における身体障害者は推計 348 万 3 千人（平成 18 年）



表 1：障害種別ごとの身体障害者数

障害種別	人数
視覚障害	310,000 人
聴覚・言語障害	343,000 人
肢体不自由	1,760,000 人
内部障害	1,070,000 人
合計	3,483,000 人

出典：平成 18 年身体障害児・者実態調査結果（厚生労働省）

URL： <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/shintai/06/dl/01.pdf>

※上記では視覚障害は 31 万人ですが、日本眼科医会からは、日本における視覚障害者数は約 **164 万人**と公表されています（URL：http://www.gankaikai.or.jp/info/20091115_socialcost.pdf）

高齢の人

白内障・緑内障など、高齢になると目の病気が多くなります。また、脳梗塞など様々な病気が原因で、肢体不自由な人が多くなります。

平成 23 年 高齢者人口は 2980 万人（総人口の 23.3%）で過去最高



高齢者人口は 2980 万人（総人口の 23.3%）で過去最高

総人口	12,788 万人	65 歳以上	2,980 万人
-----	-----------	--------	----------

出典：総務省 統計局・制作統括官（統計基準担当）・統計研修所

URL：<http://www.stat.go.jp/data/topics/topi541.htm>

障害を持つ人にウェブが役立つこと

ウェブはいろいろな場面で、障害を持つ人々に役立っています。以下は、ほんの一例です。

自分で文字を読める（聞ける）ようになった



ウェブの出現前

全盲の障害を持つ人が情報を取得する場合、朗読、または点字にしてもらうなど、人の手を借りるしか方法がありませんでした。

ウェブの出現後

スクリーンリーダーなどでウェブの文字情報を読上げることができるようになり、自分自身で情報を取得できるようになりました。



外出の不安がなくなった



ウェブの出現前

車いすを利用している人が慣れない場所に外出する場合、「行ってみて段差があった」「障害者用トイレが無かった」などということが頻繁にあり、外出に不安がありました。

ウェブの出現後

外出前に、スロープ・エレベーター・障害者用トイレの有無や、目的地までの道順について、最新の情報を取得できるようになり、安心して外出できるようになりました。



障害を持つ人にとって、ウェブは生活に欠かせないツールです。

それにもかかわらず、ウェブアクセシビリティに対応できていないウェブサイトが多くあります。だれもがいずれ高齢者となります。障害を持つ日が来るかもしれません。

1人1人がウェブアクセシビリティに対して関心を持ち、「自分に身近なこと」と考えて対応する。そのとりくみの輪が広がれば、だれもがストレスなく情報を享受できる豊かな社会になります。





4. アクセシビリティ 理解のポイント

アクセシビリティは必要な理由を理解すれば、それほど難しくありません。「JIS X 8341-3:2010 って誰にどんな風に役立つの？」JIS X 8341-3:2010 のポイントをピックアップしてご紹介します。

肢体に障害を持つ人のために

肢体不自由の人が困ることは？

マウス操作ができない・しにくい



マウス操作が難しい人は、マウスの設定を変更したり、特殊なマウスを使用したりしています。

マウス操作ができない人は、キーボードまたは自分の身体の状態（口や足なら操作できるなど障害の状態）に合ったさまざまな機器で、操作をしています。※左写真はトラックボール

このことから肢体不自由な人は、主に以下で困っているケースが多いです。

- スクロール
- マウスオーバー
- 小さい選択範囲のクリック その他

肢体不自由な人のためにできる対応は？

肢体不自由な人に役立つ対応として「JIS X 8341-3:2010」にある項目から、2つご紹介します。

●label 要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける



▲テキストをクリックしてもラジオボタンを選択できる例

手の不自由な人がマウス操作で、ラジオボタンの小さな範囲を選択するのは、とても困難です。

ラジオボタンの横のテキストを押しても選択することができれば、選択範囲が広がり、選択時の負担が軽減します。

●ユーザーがコンテンツ内に閉じ込められないようにする



▲閉じ込められて動けない例

マウスを使えない手の不自由な人がキーボード操作をしている時、FLASH や動画などのコンテンツに閉じ込められて、キーボードだけでは前にも後ろにも進めなくなることがあります。

サイト公開前に、ご担当者自身がキーボードで Tab キーを押して進むなど操作してみて、そのようなことが無いかをご確認ください。

目が見えない人のために

目が見えない人が困ることは？

マウス操作ができない。音声での読み上げ（や点字など）が頼り。



全盲の人はマウス操作ができません。多くの人がキーボードを操作しながら、スクリーンリーダーを利用し、音声で読み上げています（点字出力を使用している人もいます）。

※左写真は点字ピンディスプレイ

このことから目の見えない人は、主に以下で困っているケースが多いです。

- ・ あるはずの文字を読上げず、内容が分からない。
- ・ 読上げが滅茶苦茶（正しい日本語になっていない、文章の順番が違う、など）
- ・ ページ移動ごとに同じナビゲーションを何度も聞かなければならない その他

目が見えない人のためにできる対応は？

目が見えない人に役立つ対応として「JIS X 8341-3:2010」にある項目から、2つご紹介します。

●画像に適切な代替テキストをつける

重要です！

▲同じフォントが無い閲覧環境でも、同様の表示となるように特殊なフォントを画像化した例

特に、文字を画像化している場合、代替テキストは必須です。代替テキストがなければ、スクリーンリーダーは画像化された文字を、文字として読み上げません。

例えば、事例のように「重要です！」という画像化された文字があり、代替テキストでも「重要です！」と記述していれば、スクリーンリーダーは「重要です！」と、読み上げます。何も記述されていなければ、何も読み上げず、目の見えない人に情報が伝わりません。

事例は、画像化された文字ですが、文字以外に写真などでも、ユーザーに伝えるべき画像には代替テキストを記述してください。

●単語の間に空白を入れない

✕ 神戸市

○ 神戸市

見た目の美しさのために、単語の間に余白を入れているケースがあります。例えば事例のように「神戸市」と余白を入れた場合、スクリーンリーダーでは「カミ ト シ」と読み上げます。

余白を無くし、「神戸市」にすると「コウベシ」と、正しく読み上げます（スペースでなく CSS で文字間を調整するのは問題ありません）。

ロービジョンの人のために

ロービジョンの人が困ることは？

マウス操作が難しい。拡大しているため、ページ全体の把握が難しい。



ロービジョンの人の多くがキーボード操作しながら、スクリーンリーダーを利用し、音声で読上げています。また、白い背景がまぶしい場合は、背景を黒くし、さらに文字を白や黄色にして拡大するなど、それぞれ異なる見え方に合せて設定しています。
※左写真はハイコントラスト画面とスクリーンリーダーを利用している様子

このことからロービジョンの人は、主に以下で困っているケースが多いです。

- ・ ページ移動ごとに同じナビゲーションを何度も聞かなければならない。
- ・ 文章を読んでいたのに、ポップアップやプルダウンで表示が隠れてしまった。
- ・ 自分が見やすい設定に変えたのに、文字の色や大きさが変わらない。 その他

ロービジョンの人のためにできる対応は？

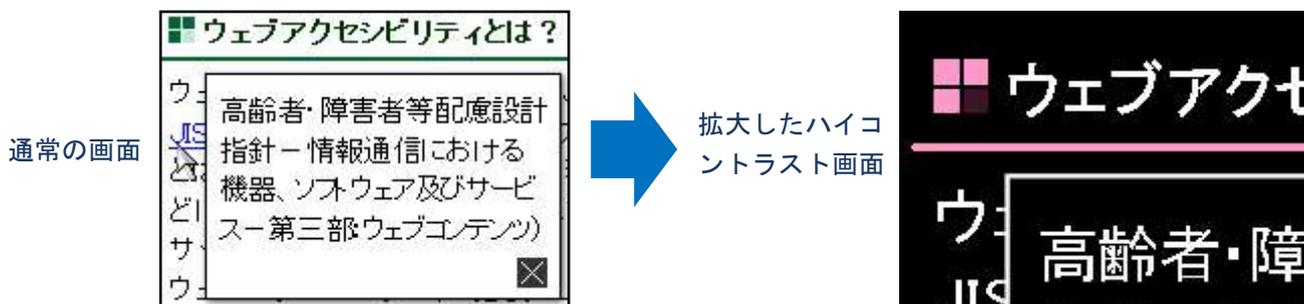
ロービジョンの人に役立つ対応として「JIS X 8341-3:2010」にある項目から、2つご紹介します。

●h1 要素～h6 要素を用いて、見出しを特定する

スクリーンリーダーで閲覧している人は、ウェブサイト内でのページ移動ごとに同じナビゲーションを何度も聞かなければなりません。本文に見出しが設定されていれば、ナビゲーションを聞かずに、各見出しにジャンプする操作も可能です。文章のセクションごとに見出しを設定してください。

●状況の変化を生じるトリガーには、“focus”ではなく、“activate”を用いる

下の図は、マウスオーバーするとポップアップが表示されるウェブページの例です。



ロービジョンの人は文字を拡大していることが多いので、見えている範囲外で「リンクが選択された（focusされた）為」にポップアップが開いたことが分かりづらく、「突然、文字が隠れた」と戸惑います。選択（focus）したらアクションが起るのではなく、ユーザーが意識的にクリックまたはエンターをして確定（activate）したら、状況が変化するようにしてください。

色が分からない・分かりにくい人のために

色が分からない・分かりにくい人が困ることは？

特定の色が分からない・分かりにくい。



色覚異常の人は、男性の場合 20 人に 1 人・女性の場合 600 人に 1 人といわれ、赤色と緑色、ピンクと白、緑色と茶色…など、間違いやすい色は人それぞれです。特に問題なく通常の設定でブラウザを利用している人と、見やすい設定に変更して利用している人がいます。※左写真は、通常の見え方と、一色型色覚の見え方

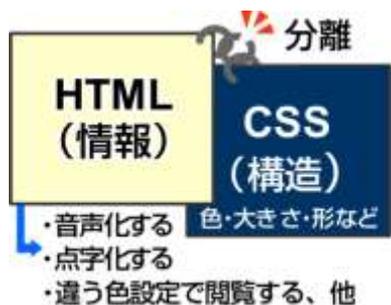
このことから色が分からない・分かりにくい人は、主に以下で困っているケースが多いです。

- ・ **自分が見やすい設定に変えたのに、文字の色や大きさが変わらない。**
- ・ **色が分からないと内容が分からないページになっている。** その他

色が分からない・分かりにくい人のためにできる対応は？

色が分からない・分かりにくい人に役立つ対応として「JIS X 8341-3:2010」にある項目から、2 つご紹介します。

●情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする



色の指定を情報 (HTML) に記述してしまっただけでは、ユーザーが自分の見える色に、文字色や背景色を変更できない場合があります。

font color や bg color は情報 (HTML) に記述するのではなく、構造 (CSS) に記述して、分離できるようにしてください。

●色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする

以下は、必須項目か必須項目でないかの違いを、色の違いのみで伝えている例と、テキストでも伝えている例です。色の違いで伝えている情報は、テキストでも入手可能にしてください。

✕ 悪い例

赤字は必須項目です。

お名前

▲項目が沢山ある場合の事例です。赤色が分からない人には、必須項目が分かりません。

○ 良い例

赤字は必須項目です。

お名前 (必須)

▲項目が沢山ある場合の事例です。赤色が分からない人にも必須項目がどれかが伝わります。

音が聞こえない・聞こえにくい人のために

音が聞こえない・聞こえにくい人のためにできる対応は？

音が聞こえない・聞こえにくい人に役立つ対応として「JIS X 8341-3:2010」にある項目から、2つご紹介します。

●利用者の要求に応じてのみ、音声を再生する



音が聞こえない・聞こえにくい人は、音声は自動再生されていて周りの人に迷惑をかけていても、それに気づくことができません。音声は、利用者の要求に応じてのみ再生してください。もし、音声の自動再生が必要な場合は、3秒以内に自動停止してください。

●キャプション（字幕）を提供する



音が聞こえない・聞こえにくい人は、動画などの音声を聞くことができません。字幕にする、または書き起こしテキストを用意するなどして、音声以外の手段で同様の情報を提供してください。

すべての人のために

すべての人に役立つ対応として「JIS X 8341-3:2010」にある項目から、1つご紹介します。

●どの1秒間においても、コンテンツに3回よりも多く閃光を放つコンポーネントがないことを確認する



1997年にテレビアニメ「ポケットモンスター」の視聴者が「閃光」による光過敏性発作などを起こした事件がありました。閃光は、(1秒間に3回よりも多く、大きく明るい場合には)光過敏性発作を引き起こす恐れがあります。

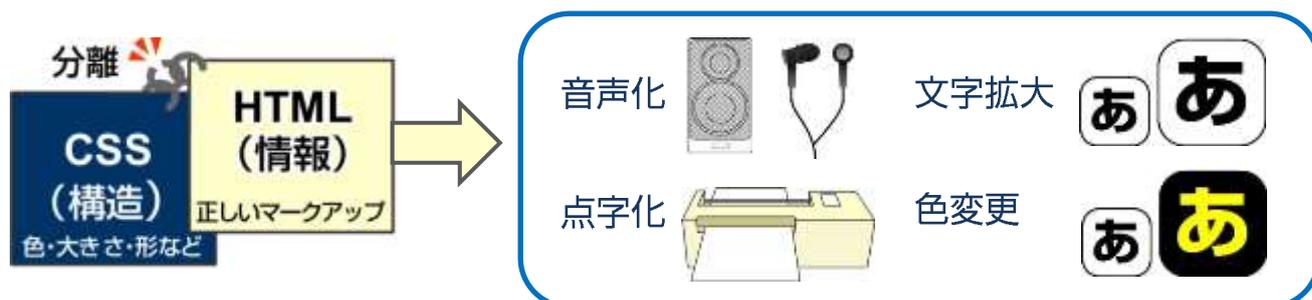
1秒間に3回よりも多く閃光を放つコンテンツを作成しないようにしてください。

また、閃光を放つコンテンツを作成しなければならない場合は、閃光を放つエリアを十分に小さくしたり、光を弱くするなどの配慮をしてください。

異なる閲覧環境で見る人のために

ウェブアクセシビリティは、様々な閲覧環境に対応します。

ウェブアクセシビリティの項目には「正しくマークアップする」や「文字情報だけでページの内容が理解できるようにする」という趣旨の項目が多く含まれています。これは、障害を持つ利用者の様々な環境に合わせて、情報の出力方法を変更できるように…という配慮です。



障害を持つ人にだけ、様々な閲覧環境があるのでしょうか？

障害を持つ人だけ、様々な閲覧環境があるわけではありません。現在では、PC・携帯電話、スマートフォン、タブレットなど、様々な機器・OS・ブラウザで、様々な人が閲覧します。

これからも閲覧環境は増え続けます。テレビ、メガネ、その他…想像もつかない環境で情報を閲覧することになるでしょう。そんな中でウェブ担当者は、増え続ける各閲覧環境に合わせて、それぞれにウェブページを再構築しつづけなければならないのでしょうか…？



そんなことはありません。PC、携帯電話、スマートフォン、タブレット、テレビ、メガネ…様々な環境に情報を提供するための共通言語がHTMLになるといわれ、すでに研究も進んでいます。

異なる閲覧環境に1つのHTMLで情報を提供する…これは、まさにウェブアクセシビリティと同じ考え方です。**つまり、ウェブアクセシビリティに対応すれば、様々な閲覧環境に対応できるHTMLとなります。**

増え続ける閲覧環境に合わせて、それぞれにウェブページを再構築しなくても、ウェブアクセシビリティに対応したHTMLの出力方法を変更するだけで、各閲覧環境に対応できるウェブサイトになり、非常に効率的なのです。

アクセシビリティが大事なことは分かったけど…



5. 何からはじめたらいいの？

仕様書に「**ウェブアクセシビリティ対応**」と記載してあるにもかかわらず、公開されたサイトが**ウェブアクセシビリティに対応しておらず、ご担当者も気づいていない**ケースをよく見かけます。



ご担当者の多くは、セキュリティ対策・スマートフォン対応・防災コンテンツ作成・SNSの発信など、課題が山積していて、アクセシビリティを勉強してサイトを確認する時間を作るのが難しいのではないのでしょうか。そこで、忙しいご担当者のために**約20分**でできる**ウェブアクセシビリティ簡易チェックリスト（等級A）**をご用意しました。ぜひご担当されているウェブサイトのアクセシビリティをチェックしてください。

1. まず、ご自分の担当するサイトをご確認ください

●ケース1. HTML や CSS などの専門知識がない方へ

専門知識がなくても、約20分で行える「[JIS X 8341-3:2010 簡易チェックリスト 等級A](#)」をご用意いたしました。ダウンロードしてご利用ください。

●ケース2. HTML や CSS などの専門知識がある方へ

専門的に確認する為の「[JIS X 834-3:2010 実装チェックリスト 等級A～等級AA](#)」のexcelファイルをご用意いたしました。ダウンロードしてご利用ください。

※ケース1とケース2のどちらか当てはまる方の資料をダウンロードしてください。

2. ウェブアクセシビリティ方針作成（改善計画方針）

3. ウェブアクセシビリティ方針公開・実行

4. 試験実施・試験結果公開

※アクセシビリティ向上のため、日々継続的にとりくみ

※2. 3. 4. の手順について、本冊子では詳細を掲載していませんが、【情報バリアフリーポータルサイト URL : <http://jis8341.net>】に、それぞれの手順に必要な資料をご用意しております。

6. 実際に簡易チェックしてみよう



簡易チェックシート（等級 A）の使い方

簡易チェックシート（等級 A）は、技術的な言葉を平易にし、専門知識が無ければ判断できない項目を削除して、JIS X 8341-3:2010 等級 A の項目の約 70%を取り入れています。

チェックツールもご用意しておりますので、ぜひチャレンジしてみてください。



20分のできる 簡易チェックシート 等級 A をご用意ください。



「[JIS X 8341-3:2010 簡易チェックリスト 等級 A](#)」をダウンロードして、ご用意ください。



検証用画面の表示方法



1. 検証したいウェブページを表示します。
(サンプル <http://jis8341.net/sample/index.html>)

2. <http://ally-checktool-lite.herokuapp.com/> にアクセスし、検証したいウェブページの URL を入力して「Check」ボタンをクリックします。

3. 検証用画面が表示されます。

[URL入力画面へもどる](#)

<言語 ja>

<タイトル>情報バリアフリーポータルサイト<タイトル終わり>

<見出し1>情報バリアフリーポータルサイト<見出し終わり>

<リスト>

- [トップページ](#)
- [チェックツール](#)
- [サンプルページ](#)
- [お問合せ](#)

<リストの終わり>

<見出し2>サンプルページ<見出し終わり>

<見出し3>障害を持つ人のウェブ利用について<見出し終わり>

日本における身体障害者は推計348万3千人(平成18年)

<表の概要>2列6行の表です。表の1列目が障害種別。2列目が人数です。4つの障害種別について、各人数を記載しており、最後の6行目が4障害の人数の合計です。<表の概要終わり>

<表題>障害種別ごとの身体障害者数<表題終わり>

障害種別	人数
視覚障害	310,000人
聴覚・言語障害	343,000人
肢体不自由	1,760,000人
内部障害	1,070,000人
合計	3,483,000人

アイ・コラボレーションでは、
り返し、高齢者・障がい者
への向上を目指しています

検証体制(ワークフロー)

お客様のWEB(ホームページ)

<画像の代替テキスト>弱視の障害を持つ人のモニター画面のスクリーンショット例<画像の代替テキスト終わり>

各障害別にウェブ利用について、ご紹介します。

弱視の障害を持つ人の中には、画面をハイコントラスト設定(背景の黒い反転画面にする設定)をしている人もいます。これはモニターの通常の画面だと明るすぎ、まぶしくて見えづらい為です。

サイト運営者: 日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク

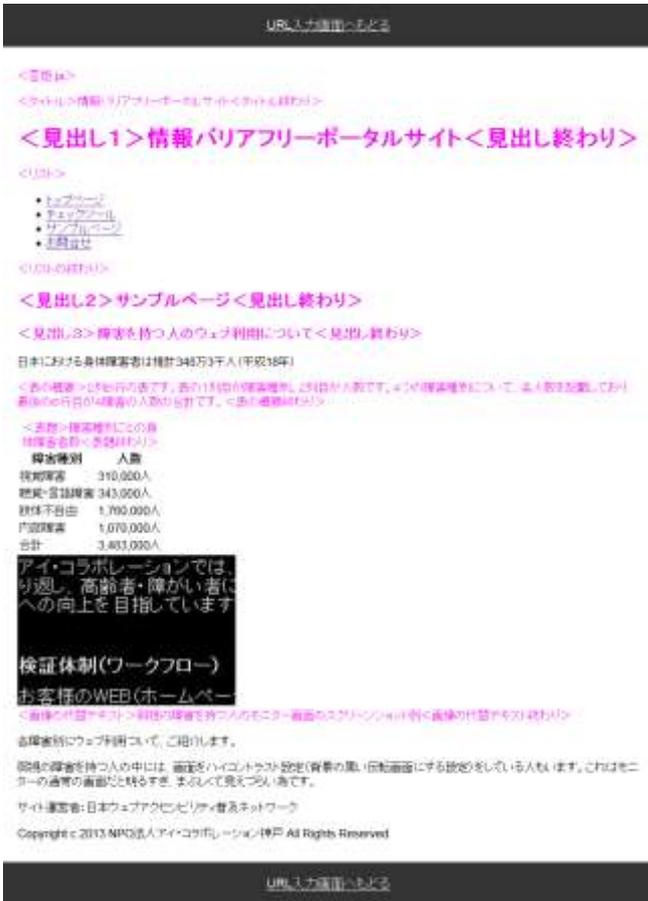
Copyright c 2013 NPO法人アイ・コラボレーション神戸 All Rights Reserved.

[URL入力画面へもどる](#)



7.1.1.1 非テキストコンテンツの代替テキスト

検証用画面では、**画像とその代替テキストが表示されます**。〈代替テキスト〉〈代替テキスト終わり〉の間の文字が画像に対する代替テキストです。目の見えない人は、写真やFLASHを見ることができません。写真やFLASHが無くてもウェブページの意味が分かりますか？



<画像>

1. 代替テキストが表示されていない画像は、伝える意味のないものですか？

例) 以下のような画像が、代替テキストを伝える意味のない画像です。

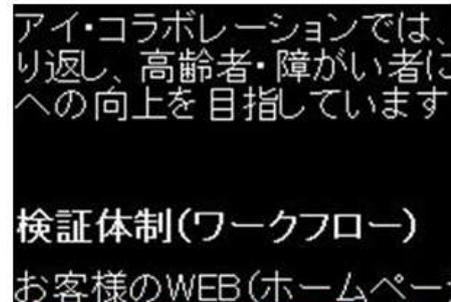


子育て支援 (テキスト例)

識字障害の人に役立つ
テキストに対するイメージ画像
(上の図は子育て支援のイメージ画像)

2. 意味を持つ画像は、表示された代替テキストで内容が伝わりますか？

例) 意味を持つ画像例

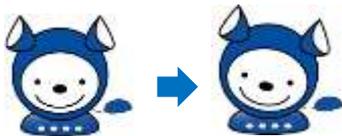


<画像の代替テキスト>弱視の障害を持つ人のモニター画面のスクリーンショット例<画像の代替テキスト終わり>

<FLASH>

1. 代替テキストが表示されていないFLASHは伝える意味のないものですか？

例) 伝える意味のないFLASH例



ゆるキャラをウェブページのあらゆる場所に配置し、少し動かししているような、ページの文章と関連のないFLASHなど。

2. 意味を持つFLASHは、表示された代替テキストで内容が伝わりますか？

例) 意味を持つFLASH例



文章などの伝えるべき「意味を持つコンテンツ」がFLASHになっている時、代替テキストがありますか？

左の事例の代替テキストは、「顧客満足度1位」であればOK。

<ライブ音声・映像>

1. ライブ音声・ライブ映像について、何が再生されているのか分かる簡単な説明がありますか？

例) ライブ音声の代替テキスト例

 [アクセシビリティセミナー音声 生放送 \(2013年4月1日午後1時～午後3時\)](#)

例) ライブ映像の代替テキスト例

兵庫県神戸市中央区港島大通りの現在の道路状況を生放映中



<CAPTCHA>

1. 画像が CAPTCHA であると分かるような代替テキストがありますか？

例) 画像が CAPTCHA であると分かるような代替テキスト例



代替テキストは、「スパムでないことを確認します。画像に表示された文字を入力してください」などであれば OK。

2. 目の見えない人の為に、CAPTCHA の代わりになる機能がありますか？

例) 雑音の入った音声を耳で聞いて、入力するキャプチャー例



代替テキストは、「スパムでないことを確認します。音声で聞こえる文字を入力してください」などであれば OK。

<絵文字>

1. 絵文字やアスキーアートやリート語などを使用している箇所はありますか？

絵文字やアスキーアートやリート語は本来の使用用途とは違う使われ方をしているので、スクリーンリーダーなどで正確に読上げません。

例) アスキーアート例



例) 絵文字例

I  you.



7.1.2.1 収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの映像しか含まないメディア

<音声のみ>

1. 人が話している音声ファイル等の場合、書き起こしテキストがありますか？

例) 総会の音声例

 [NPO 法人アイ・コラボレーション神戸総会](#)
(2013年6月13日午後1時～午前1時30分)

 [2013年 総会 書き起こしテキスト](#)



以下、書き起こしテキスト例

※この文書は、2013年6月13日にNPO法人アイ・コラボレーション神戸の事務所で
行われた総会の内容をテキストに書き起こしたものです。

司会：本日の司会を努めさせていただきます、NPO法人アイ・コラボレーション神戸
の北山と申します。本日はよろしくお願いいたします。

一同：(拍手)

司会：まずは、本日の予定をご案内いたします。

2. 音楽ファイル等の場合、歌詞又は作曲者や曲名を説明する文章がありますか？

例) 作曲者や曲名を説明する文章例

 [曲名：アイ・コラボレーション協奏曲 第1楽章](#)
[作曲者：板垣宏明](#)

<映像のみ>

1. 見えない人にも、映像が分かるような書き起こしテキスト、または映像が分かるような音声ファイルがありますか？

例) 映像が分かるような書き起こしテキスト例



書き起こしテキスト

<ホワイトソースづくり手順書>

1. 鍋にバターを入れ火にかけます。
バターが溶けたら薄力粉を入れて木ベラでよく混ぜます。
2. 粉っぽい感じが無くなったら火から下ろし、少し冷ましてから、温めた牛乳を4～5回に分けて入れます。
3. 牛乳を全部入れたら、一度煮立せて塩・コショウで味を調べて完成です。



解説3

7.1.2.2 収録済み音声コンテンツのキャプション

<動画の中の音声>

1. 聞こえない人にも、動画の中の音声分かるような字幕又は書き起こしテキストがありますか？

例) 動画の中の音声分かるような字幕例



解説4

7.1.2.3 収録済みの映像コンテンツの代替コンテンツ又は音声ガイド

<動画の中の音声>

1. 見えない人にも、動画の中の映像分かるような書き起こしテキストがありますか？

※テキスト化されていれば、スクリーンリーダーなどを用いて音声で聞くことができます。

例) 動画の中の映像分かるような書き起こしテキストが設置されている例



[総会 書き起こしテキスト](#)

2. 見えない人にも、動画の中の映像分かるような音声ガイドがありますか？

例) 動画の中の映像分かるような音声ガイドが設置されている例



[総会 音声ガイド付バージョン](#)



7.1.3.1 情報及び関係性

<http://ally-checktool-lite.herokuapp.com/>にアクセスし、検証したいウェブページの URL を入力して「Check」ボタンをクリックします。

<文字>

1. 色がついている字はありませんか？

表示された検証用画面の中に<言語><タイトル><見出し><リスト><表題><表概要><リンク>以外で、色のついている文字はありませんか？

例) 色がついている文字の例

- お名前 (必須)
- 1,980 円
- 防災マップ など

※画像文字はこの設問の対象になりません。

画像文字かどうかの判断は、マウスカーソルで文字をドラッグすると分かります。通常の文字の場合、ドラッグすると文字が反転します。画像文字は反転しません。

通常の文字 **FAX 078-302-9811** 画像文字 **FAX 078-302-9811**

<表（データテーブル）>

1. 表の前に<表題>または<表概要>がありますか？

例) <表題>と<表概要>

<表題> 障害種別ごとの身体障害者数 <表題終わり>

<表概要> 2列6行の表です。表の1列目が障害種別。2列目が人数です。4つの障害種別について、各人数を記載しており、最後の6行目が4障害の人数の合計です。 <表概要終わり>

障害種別	人数
視覚障害	310,000 人
聴覚・言語障害	343,000 人
肢体不自由	1,760,000 人
内部障害	1,070,000 人
合計	3,483,000 人

※表題と表概要はどちらもある方が望ましいですが、どちらか一方でも OK です。

※写真や文字の配置(レイアウト)の為に表を使っている場合は、表題や表概要は不要です。

2. 結合されたセルはありませんか？

※この項目は JIS X 8341-3:2010 適合試験の項目とは違います。日本の多くの音声読み上げソフトの現状に対応した内容となっています。

例) 結合されたセル

	午前	午後
月曜日	曇り	曇り
火曜日	曇り	晴れ
水曜日	雨	晴れ

3. 最初の行を左から右に読み、次の行をまた左から右に読んで、読み進めてください。意味が分かりますか？※この項目は JIS X 8341-3:2010 適合試験の項目とは違います。日本の多くの音声読み上げソフトの現状に対応した内容となっています。

例) 結合されたセルの読上げ

	午前	午後
月曜日	曇り	曇り
火曜日	曇り	晴れ
水曜日	雨	晴れ

午前 午後
月曜日 曇り 曇り
火曜日 晴れ
水曜日 雨

⇒情報が正確に伝わらないので NG。

例) 結合されていないセルの読上げ

	午前	午後
月曜日	曇り	曇り
火曜日	曇り	晴れ
水曜日	雨	晴れ

午前 午後
月曜日 曇り 曇り
火曜日 晴れ 晴れ
水曜日 雨 晴れ

⇒情報が正確に伝わるので OK。

<フォーム>

1. ラジオボタンやチェックボックス自体でなく、その横の選択肢(文字)をクリックしてください。チェックが入りましたか？

例) テキストをクリックしても選択できるラジオボタンとチェックボックス例

ラジオボタン



チェックボックス



<リスト>

1. 箇条書きの前に<リスト>という文字がありますか？

例 1) 順番の無い箇条書き

<リスト>

- トップページ
- チェックツール
- サンプルページ
- お問い合わせ

<リスト終わり>

例 2) 順番のある箇条書き

<リスト>

1. トップページ
2. チェックツール
3. サンプルページ
4. お問い合わせ

<リスト終わり>

※箇条書きの種類は、他にもいくつかあります。

<見出し>

1. 見出し文章の前に<見出し>という文字がありますか？

例) 以下の事例の場合は、見出しが1～3まであります。

情報バリアフリーポータルサイト **見出し 1**

サンプルページ **見出し 2**

障害を持つ人のウェブ利用について **見出し 3**

変換後

障害種別	人数
聴覚障害	21,000人
聴覚・言語障害	240,000人
視覚障害	1,700,000人
知的障害	1,000,000人
合計	2,980,000人

<言語 ja>

<タイトル>情報バリアフリーポータルサイト<タイトル終わり>

<見出し 1>情報バリアフリーポータルサイト<見出し終わり>

<リスト>

- トップページ
- チェックツール
- サンプルページ
- お問い合わせ

<リスト終わり>

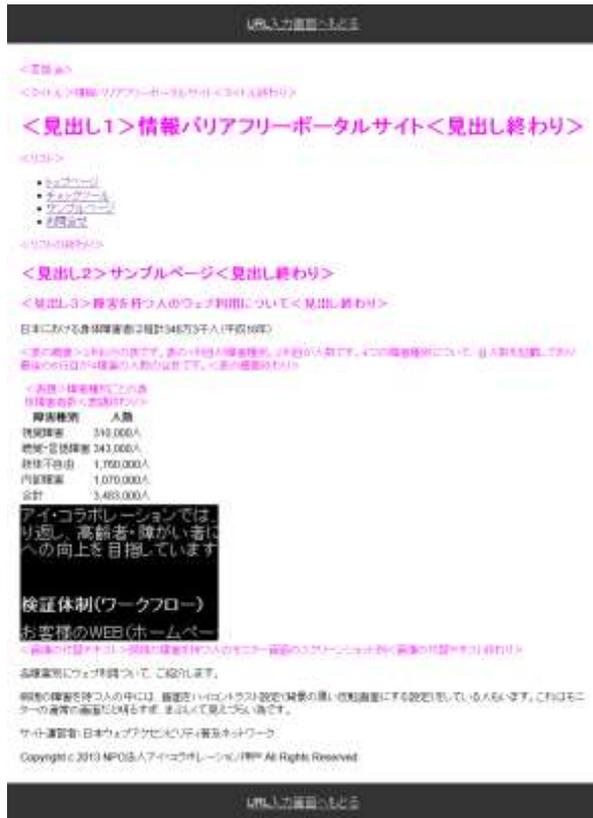
<見出し 2>サンプルページ<見出し終わり>

<見出し 3>障害を持つ人のウェブ利用について<見出し終わり>

 **解説6**

7.1.3.2 意味のある順序

<http://ally-checktool-lite.herokuapp.com/>にアクセスし、検証したいウェブページの URL を入力して「Check」ボタンをクリックします。



<順序>

1. 情報が順番どおりに並んでいますか？

例) 検証用画面を読んで、文章に違和感がなければ、OK です。

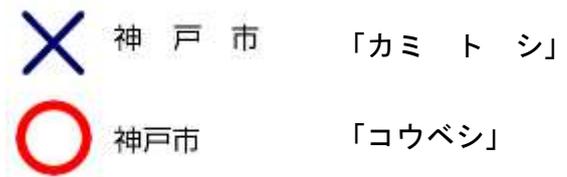
以下のような文章が順番に問題があります。

2. 課題を見つける為の簡易チェック
1. 課題の改善
3. 適合試験

このような場合はNG となります。

2. 単語について、文字と文字の間に空白（スペース）がありませんか？

例) 文字と文字の間に空白がある場合と無い場合のスクリーンリーダー読み上げ例



 **解説7**

7.1.3.3 感覚的な特徴

<感覚>

1. 感覚的な特徴（位置、形、色など）が分からなければ、意味が分からなくなる箇所はありませんか？

例) 感覚的な特徴例（位置、形、色など）

右斜め下の赤い三角ボタンを押すと音声再生し、四角いボタンを押すと停止します。



右斜め下の赤い三角ボタンを押すと音声再生し、四角いボタンを押すと停止します。





解説8

7.1.4.1 色の使用

<文字>

1. 文字の色に関して、「赤い文字は必須です。」などのように、色に頼った情報はありますか？

例) 色に頼った情報の例



悪い例

赤字は必須項目です。

お名前

▲項目が沢山ある場合の悪い事例です。

赤色が分からない人には、必須項目が分かりません。



良い例

赤字は必須項目です。

お名前 (必須)

▲項目が沢山ある場合の良い事例です。赤色が分からない人にも必須項目がどれかが伝わります。

<リンク文字>

1. リンク文字に下線など、色以外の目印がありますか？

例) 下線、文字の大きさや斜体など。以下は下線の例



悪い例 <下線が無いリンク>

ウェブアクセシビリティのことなら
日本ウェブアクセシビリティ普及
ネットワークにご質問ください。



良い例 <下線が有るリンク>

ウェブアクセシビリティのことなら
日本ウェブアクセシビリティ普及
ネットワークにご質問ください。

2. 下線などが無いリンク文字の場合、マウスオーバーした時に「色が変わる」や「下線が出る」等、クリックする前に、なにか変化が起こりますか？

例) マウスオーバーした時に変化するリンクの例 ※プルダウンが出る変化はNGです。

ウェブアクセシビリティのことなら

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークにご質問ください。



マウスオーバー

ウェブアクセシビリティのことなら

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークにご質問ください。





次の項目の色を確認するための設定

1. <http://webally.jp/tools/cca/>へアクセスし、カラー・コントラスト・アナライザー2013Jをダウンロードおよびインストールして検証してください。

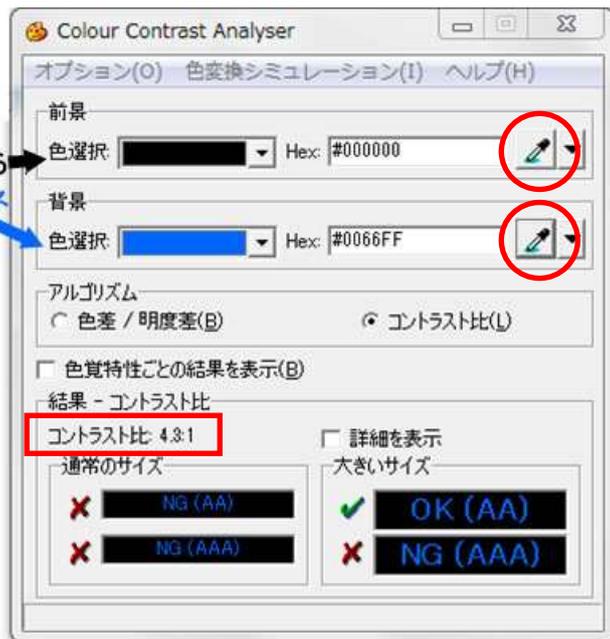


3. 下線などが無いリンク文字の場合、その文字の色と周囲にある文字の色が、コントラスト比 3:1 以上になっていますか？

例) コントラスト比の確認

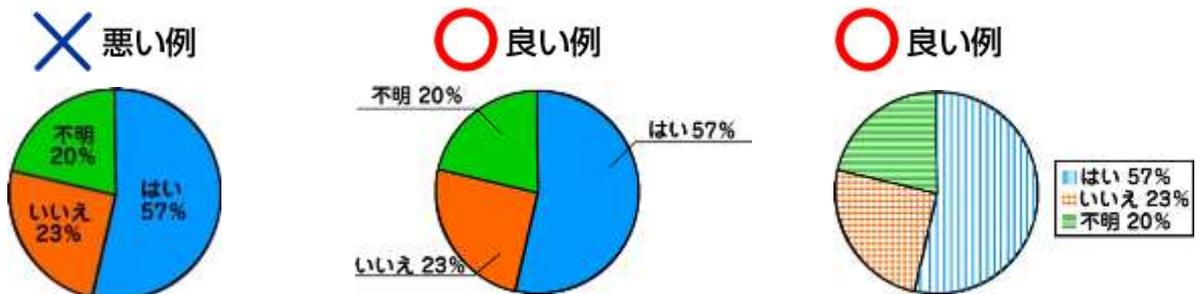
ウェブアクセシビリティのことなら
日本ウェブアクセシビリティ普及ネ

※スポイトをクリックし、
コントラストを計測したい
リンク文字の色を、
吸い取ります。



<画像の中の文字>

1. グラフなどの画像の中にある文字について、もしそのグラフが白黒になった場合、理解することはできますか？





解説9

7.1.4.2 音声制御

<音声制御>

1. 音声はクリックまたはエンターを押した時のみ再生しますか？

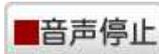
例) 「音声再生」をクリックすると、音声再生するボタン例



※音声再生する機能は、ボタンでなくてもかまいません。

2. 自動的に音声再生される場合、自動的に3秒で停止。またはユーザーが停止する手段を設けるなどの配慮がありますか？

例) 「音声停止」をクリックすると、音声停止するボタン例



解説10

7.2.1.1 キーボード操作

<予期せぬ変化>

1. マウスオーバーしただけで、クリックをしなくてもジャンプしたり、セレクトメニューやポップアップが表示される等の変化が起こっていませんか？

例) セレクトメニュー例

✕ 悪い例



▲選択すればジャンプする
セレクトメニューの悪い例

○ 良い例



▲選択後、実行ボタンを押さなければジャンプしないセレクトメニューの良い例

例) ポップアップ例



マウスオーバーしただけで、クリックをしなくてもポップアップが表示されれば NG



解説11

7.2.1.2 フォーカス

<閉じ込め>

※通常ご利用のブラウザで Tab キーを押して、ページの最初から最後までリンクを辿ってください。

1. Tab キーを押しても途中で動かないなどの症状が無いですか？

例) 閉じ込められて動けない例



※「閉じ込められて動けない」の意味が分からない場合、その現象が起こっていないということで、問題ありません。FLASH や動画などで、よく発生します。



解説12

7.2.2.1 調整可能な制限時間

<制限時間のあるフォーム>

1. 制限時間を解除または 10 倍にする方法がありますか？

例) 冒頭に制限時間を解除するためのチェックボックスがあるフォーム例

フォーム記入に必要な時間を解除します。

2. それは必要不可欠ですか？

例) オークション

3. 制限時間は 20 時間以上ですか？

例) イベント申込みフォーム例

〇〇イベント

日時 2014 年 5 月 1 日水曜日 午後 1 時～5 時

場所 〇〇〇〇

申込期間 2014 年 4 月 1 日～4 月 10 日まで

下のお申込みフォームからお申込みください。

必須項目は必ずご入力ください。

お名前 (必須)



解説13

7.2.2.2 一時停止、停止及び非表示

<動き>

1. 動きのある文字や、スクロールする文字がある場合、途中で止めて再開する等の機能がありますか？

例) スクロールする文字に、途中で止めて再開できる機能がある例

(←左へスクロールするニュース)

挙結果 衆議院選挙自民党が歴史的な大勝 ニュース速報：選

一時停止

<点滅>

1. 点滅するコンテンツがある場合、5秒以内で点滅が静止しますか？

例) 赤からオレンジへの点滅し、5秒未満に点滅が停止するアイコンの例

新着情報 ↔ 新着情報

<バナー>

1. 繰返すバナー等のアニメーションGIFがある場合、5秒以内に静止しますか？

例) 2つのフレームが、1秒ずつ、永遠に繰り返されている例

1つめのフレーム

2つめのフレーム

繰り返す

一時停止ボタンを押すと停止する。



解説14

7.2.3.1 3回の閃光又は閾値以下

<閃光>



1. 1秒間に3回以上閃光を放つコンテンツがありますか？
2. 1秒間に3回以上閃光を放つコンテンツがある場合、弱く小さいですか？



解説15

7.2.4.1 ブロックスキップ

<見出し>

見出しが設定されていれば、各見出しにジャンプする操作も可能です。

1. メイン部分（本文）の冒頭に見出しが設定されていますか？

設定されていれば<見出し>と表示されています。

例) サンプルページ変換前

情報バリアフリーポータルサイト

トップページ チェックツール サンプルページ お問い合わせ

サンプルページ

障害を持つ人のウェブ利用について

日本における身体障害者は推計348万2千人(平成19年)

障害種別ごとの身体障害者数

障害種別	人数
視覚障害	310,000人
聴覚・言語障害	140,000人

<http://ally-checktool-lite.herokuapp.com/>にアクセスし、検証したいウェブページの URL を入力して「Check」ボタンをクリックします。

サンプルページ変換後

<言語 ja>

<タイトル>情報バリアフリーポータルサイト<タイトル終わり>

<見出し1>情報バリアフリーポータルサイト<見出し終わり>

<リスト>

- [トップページ](#)
- [チェックツール](#)
- [サンプルページ](#)
- [お問い合わせ](#)

<リストの終わり>

<見出し2> サンプルページ<見出し終わり>

<見出し3> 障害を持つ人のウェブ利用について<見出し終わり>

コンテンツのメイン部分冒頭に、<見出し>～<見出し終わり>と表示されていれば OK です。コンテンツのメイン部分冒頭に<見出し>～<見出し終わり>がなければ NG です。



解説16

7.2.4.2 ページタイトル

<ページタイトル>

1. ページタイトルで、ウェブページの概要が分かりますか？

<http://ally-checktool-lite.herokuapp.com/>にアクセスし、検証したいウェブページの URL を入力して「Check」ボタンをクリックします。



サンプルページ変換後

<言語 ja>

<タイトル>情報/バリアフリーポータルサイト<タイトル終わり>

このように本文見出しに<タイトル>~<タイトル終わり>の間の文章で、ウェブページの概要が分かれば OK です。



解説17

7.2.4.3 フォーカス順序

<フォーカス順序>

1. 入力フォームの先頭で、Tab キーを押して進んでください。入力しやすい順序で進みましたか？（補足：ラジオボタン等は矢印キーで移動してください）



◎Tab キー

キーボードの左上、半角/全角キーの下にあります。

例) フォーム例

下のお申込みフォームからお申込みください。

必須項目は必ずご入力ください。

お名前 (必須)

住所



解説18

7.2.4.4 文脈におけるリンクの目的

<リンク>

1. リンク文字を見て、それがどのような趣旨のページ、またはどのようなファイルにジャンプするのか予測できますか？

例) リンク例



悪い例

ウェブアクセシビリティに関するお悩み。 [ttp://ickobe.jp/](http://ickobe.jp/)



良い例

ウェブアクセシビリティに関するお悩みをご相談されたい方は、[ここをクリック](#)。



良い例

ウェブアクセシビリティに関するお悩みをご相談されたい方は、[日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークウェブサイト](#)へ。



解説19

7.3.1.1 ページの言語

<言語>

1. ページの先頭に<日本語>等、ページの言語に対応した表記がありますか？

例) サンプルページ変換前

<http://jis8341.net/understand-valid.html> にアクセスし、サンプルページを変換。

URL :



サンプルページ変換後

<言語 ja>

<タイトル>情報/バリアフリーポータルサイト<タイトル終わり>

このように<言語 ja>など、ページの先頭に言語の指定があればOKです。

英語の場合は<言語 en>、韓国語の場合は<言語 ko>などのようになります。



解説20

7.3.2.1 オンフォーカス

<オンフォーカス>

※フォーカスされた状態とは、マウスオーバーされた状態です。マウスオーバーされただけで、ページ移動やプルダウンなどの変化が起ってはいけません。

1. 前の設問「7.2.1.1 キーボード操作」と同じです。同じ箇所に○をつけてください。



解説21

7.3.2.2 ユーザインタフェース・コンポーネント

<登録・送信・実行など>

1. プルダウンメニューを選択したらジャンプする。入力時にエンターを押したらフォームが送信される等、実行ボタンを押していないのに起るアクションはありませんか？

例) 実行ボタンを押して送信するフォーム例

会員登録したい場合は、あなたのメールアドレスを入力してください。

メールアドレスを入力してください。:

2. 上記のアクションや、入力フォームの送信等、実行ボタンの前に、何がおこるかの説明がありますか？

例) 何がおこるのかを説明しているラジオボタン例

言語を選択:

言語を選択し実行ボタンを押すと選んだ言語のページに変更されます。

英語
 韓国語
 ドイツ語



解説22

7.3.3.1 入力エラー箇所の特定

<入力エラー>

1. 入力フォームの必須項目を入力せず送信してください。どの項目が入力されていなかったかエラー表示でわかりますか？

例) 必須項目が入力されていないエラーの例

入力フォーム

入力エラー:

必須項目が入力されていません。

お名前を入力してください。

必須項目は必ず入力してください。

お名前 (必須)

2. 間違えた入力をするエラーがでるフォームの場合、間違えて入力してください。どのように修正したら良いかエラー表示でわかりますか？

例) 間違えた入力をしたエラーの例

社名 (必須)	入力例: ○○株式会社 アイ・コラボレーション神戸
お名前 (必須)	入力例: 山田 太郎 北山 朋子
ご住所 (必須)	入力例: 神戸市中央区5-1 神戸市中央区港島9丁目1番地
TEL (必須)	入力例: 078-302-9811 (半角) 078-302-9811
FAX (必須)	入力例: 078-302-9811 (半角) 078-302-9811
E-MAIL (必須)	入力例: kitayama@ickobe.jp (半角) kitayama@ickobe.jp
ご予約日 (必須)	入力例: 2012/7/31 (半角) 平成24年7月31日

※入力形式が正しくありません。値を再び入力してください。



7.3.3.2 ラベル又は説明文

<ラベル>

1. 必須項目に関する説明が冒頭にありますか？

例) 入力フォームに関する冒頭にある説明の例

入力フォーム

必須項目は必ず入力してください。
フリガナは全角カナで入力してください。

お名前 (必須)

フリガナ

2. 入力例がありますか？

例) テキストボックスに対する入力例の例

お名前 (入力例: 神戸太郎)



7.4.1.1 構文解析

<HTML>

<http://validator.w3.org/> にアクセスして URL を入力して検証。

Validate by URI

Validate a document online:

Address:

▶ More Options



例) エラーが無く OK の場合の表示

This document was successfully checked as XHTML 1.0 Transitional!	
Result:	Passed
Address:	<input type="text" value="http://jis8341.net/sample.html"/>
Encoding:	shift_jis <input type="text" value="(detect automatically)"/>
Doctype:	XHTML 1.0 Transitional <input type="text" value="(detect automatically)"/>
Root Element:	html
Root Namespace:	http://www.w3.org/1999/xhtml

例) エラーがあって NG の場合の表示

Errors found while checking this document as HTML 4.01 Transitional!	
Result:	10 Errors
Address:	<input type="text" value="http://www.wakouan.co.jp/"/>
Encoding:	shift_jis <input type="text" value="(detect automatically)"/>
Doctype:	HTML 4.01 Transitional <input type="text" value="(detect automatically)"/>
Root Element:	HTML



7.4.1.2 プログラムが解釈可能な識別名、役割及び設定可能な値

<識別名>

1. 前の設問「7.4.1.1 構文解析」と同じです。同じ箇所に○をつけてください。

これは、主に独自に開発したユーザーインターフェイスやスクリプトに関する項目で、技術者向けの項目となります。基本的には「7.4.1.1 構文解析」で問題がなければ OK です。

研修やその他のサービスのご案内

職員・社員 研修サービス



日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークが行う研修は、ウェブアクセシビリティの専門知識がある障害を持つ当事者が講師をいたします。1回の研修で参加者全員にウェブアクセシビリティの重要性、当事者の声を体感していただけます。

当ネットワーク 研修講師ご紹介



板垣 宏明 (いたがき ひろあき) 【専門：ウェブアクセシビリティ】

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク代表 [http:// jis8341.net](http://jis8341.net)

<経歴>2004年 兵庫県立障害者高等技術専門学院卒業/2005年~ アイ・コラボレーション神戸勤務 <受賞履歴>ひょうごユニバーサル社会づくり 兵庫県知事賞/兵庫ニューメディア推進協議会・地域功労者賞



伊敷 政英 (いしき まさひで) 様【専門：ウェブアクセシビリティ】

Cocktailz (カクテルズ) 代表 <http://cocktailz.jp/>

1995年 筑波大学附属盲学校高等部普通科卒業/2000年 東京都立大学理学部数学科卒業/2008年 財団法人日本規格協会情報技術標準化研究センター「情報アクセシビリティの国際標準化に関する調査研究委員会」WG2 委員/2010年 Cocktailzとして活動開始/2011年 ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG2 委員

協力講師



星野 史充 (ほしの ふみたか) 様【専門：ウェブアクセシビリティ】

所属：(株)富士通システムズ・ウエスト

<http://jp.fujitsu.com/group/fwest/>

常駐先：名古屋盲人情報文化センター <http://www.e-nakama.jp/niccb/>

担務歴：視覚障害者システムの開発 SE、教育 SE、Web アクセシビリティ診断。Web アクセシビリティ評価者養成講座開催（総務省助成）。障害当事者による Web アクセシビリティ診断実施（総務省、千葉県庁他）。

協力講師



垣内 俊哉 (かきうち としや) 様【専門：バリアフリー】

株式会社ミライロ代表取締役社長 <http://www.mirairo.co.jp/>

<経歴>2006年 岐阜県立中津高等学校 中退/2009年 民野剛郎と Value Added Network を創業/2010年 株式会社ミライロを設立/2012年 立命館大学 経営学部 経営学科 卒業 <受賞履歴>京都ベンチャークラブ 京都クラブ賞/日本中央ベンチャーリジョン 日本中央リジョン賞/国際ソロプチミストアメリカ 連盟賞 第2位/近畿地区人間力大賞 グランプリ など多数

特別講師

当ネットワーク サービスのご案内

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークサービス一覧



職員・社員 研修サービス（ウェブアクセシビリティ初心者 対象）

アクセシビリティ以外でも、当事者に聞きたいことなど、お気軽にご質問ください。

- 今だけ！1回1時間～ 人数制限なし 31,500円（税込）～（通常 税込 84,000円）
交通費、宿泊費は別途頂戴いたします。
※研修資料として「20分で分かるウェブアクセシビリティ1冊1,260円（税込）」
を受講者全員分ご購入いただきます。



ウェブアクセシビリティご相談対応サービス（ウェブマスター対象）

- 電話・メールでのご相談対応（何度でも）378,000円（税込）／1年
ご訪問してのレクチャーも可能です（交通費・宿泊費別途）
※等級A&等級AA解説書付
※ウェブアクセシビリティ事例集付



試験・ウェブアクセシビリティ方針作成・ ガイドライン作成サービス

- 試験 40ページ目視検査 840,000円（税込）
（検査結果は、経済産業省が採用した（株）インフォ・クリエイツ社Libra出力検査証）
- アクセシビリティ方針作成 テンプレート利用 31,500円（税込）～
- アクセシビリティガイドライン作成 テンプレート利用 105,000円（税込）～
※方針・ガイドラインをオリジナルで専用で作成する場合は、費用が異なります。



ユーザー評価

- JIS X 8341-3:2010 対応ユーザー評価
52,500円（税込）～／1ページ
肢体不自由者2名、視覚障害者2名、高齢者2名
※ボリュームディスカウント有

※上記セットをお得なパッケージとしても、ご提案可能です（要御見積）

●お問合せ

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク 電話番号：078-302-9811

運営：NPO法人アイ・コラボレーション神戸

営業日時：月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時30分 ※祝日・年末年始、除く

URL：http://jis8341.net mail：info@jis8341.net 担当：板垣、北山

当ネットワーク 書籍・ツールのご案内

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク 書籍（資料）



20分でわかるウェブアクセシビリティ

URL <http://jis8341.net/wakaru.html>

- 20分でわかるウェブアクセシビリティ
アクセシビリティの概要と、簡易チェックの方法を掲載しています。



実装チェックリスト

URL <http://jis8341.net/shiken.html>

- 実装チェックリスト等級A～AAA（HTML版）（無料）
- 実装チェックリスト等級A～AAA（excel版）（無料）
※excel版は、複製・編集・公開可能となっております。



実装チェックリスト対応 ウェブアクセシビリティ事例集全等級全項目網羅！【2012年度版】

URL <http://jis8341.net/jirei.html>

- ウェブアクセシビリティ事例集【2012年度版】（無料サンプル版）
- ウェブアクセシビリティ事例集【2012年度版】（有料版 税込12,600円）

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク ツール（システム）



JIS X 8341-3:2010 簡易チェックツール（無料）

URL <http://check.jis8341.net/check/>

- 簡易チェックシート付（無料PDF版、無料excel版）
※簡易チェック方法は、20分でわかるウェブアクセシビリティ有料版をご覧ください。



ホームページ音声読上げシステム「みんなのとーくん」

URL <http://to-kun.com>

- インストール不要の音声読上げシステム
ホームページに簡単なタグを埋め込むだけで、滑らかな音声読上げが実現！

●お問合せ

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク 電話番号：078-302-9811

運営：NPO法人アイ・コラボレーション神戸

営業日時：月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時30分 ※祝日・年末年始、除く

URL：<http://jis8341.net> mail：info@jis8341.net 担当：板垣、北山

🇯🇵 サポーター協力のお願い 🇯🇵

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク

～ロゴスポンサーになってください～

■ 日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークの活動って？

障害を持つ当事者がつくる「日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク」は、主に障害を持つ当事者と、サポートする健常者で構成され、それぞれが能力を活かし、可能な範囲でウェブアクセシビリティの普及活動を行うネットワークです。

2013年現在、障害を持つ私たちにとって、ウェブは欠かせないものです。ですが、まだまだ配慮されていないウェブサイトが多くあるのが現状です。日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワークの草の根活動が、いずれ日本の情報バリアフリーの向上へとつながり、それにより障害を持つ人がストレスなく情報を享受できる世界になることを願って活動しています。

■ 収益は何につかわれるの？

情報バリアフリー
ポータルサイトの運営



セミナーの開催



重度障害を持つ人への
業務の発注



■ ロゴはどこで PR されるの？

一度、サポーター協力いただいた企業さまのロゴは、情報バリアフリーポータルサイト（jis8341.net）に無期限で掲載されます。またセミナーを行う際には、協賛企業として、配布パンフレットに掲載されます。

■ 料金

- GOLD サポーター 30,000 円～
- SILVER サポーター 20,000 円～
- BRONZE サポーター 10,000 円～

※ロゴの掲載順は費用順となります。ご了承ください。

● お申込み

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク 電話番号：078-302-9811

運営：NPO法人アイ・コラボレーション神戸

営業日時：月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時30分 ※祝日・年末年始、除く

URL：http://www.jis8341.net mail：info@jis8341.net 担当：板垣、北山

応援メッセージ



Cocktailz 代表
伊敷政英 様
(いしき まさひで)

2010年8月に改正された
JIS X 8341-3では、今後
のウェブ技術の急速な

発展にも耐えうるようにと、個別の技術によらない形で達成基準が示されています。しかし、この弊害としてウェブサイトを作る方々、発注する方々の裁量にゆだねられる部分が多くなり、また規格の内容も抽象的になりました。

そんな中で、このような書籍が公開されることは、ウェブアクセシビリティにこれから取り組もうとしている方々にとってとても頼もしいものになると思います。

また、本書の作成に障害当事者が深く関わっていることもうれしく思います。

ウェブアクセシビリティを根付かせるためには、障害当事者が知識と経験をもとに積極的に参加することが欠かせません。

この観点からも、本書の作成には大きな意義があると思います。



株式会社ミライロ
代表取締役社長
垣内俊哉 様
(かきうち としや)

ミライロでは、障害を
価値に変える「バリア
バリュー」という視点

から、ユニバーサルデザインの普及に取り組んでいます。日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク様の事業は、そうした当事者の視点に立った事業の理想形であると感じます。

書籍のテーマで扱われておりますアクセシビリティは、実用性の高い情報が集約されていなかったことも起因し、今日まで企業にとっては取り組み辛い印象でした。しかしながら、日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク様の数々の資料には具体的な事例ならびに手法が明記されており、アクセシビリティを社会に浸透させるきっかけになるだろうと感じております。

障害を持つ当事者がつくる

日本ウェブアクセシビリティ普及ネットワーク

● 運営：NPO 法人アイ・コラボレーション神戸

<主な活動内容>

- 「情報バリアフリーポータルサイトの運営」<http://jis8341.net/>
- セミナーや研修の実施

担当ウェブサイトの現状を調べたい方は、こちらをご覧ください (無料)

● あなたのサイトは大丈夫? 20分でできる簡易チェックシート (等級A)

実装チェックシート <http://jis8341.net/check.html>

● 試験用のチェックシート (等級A, AA, AAA)

実装チェックシート <http://jis8341.net/shiken.html>